明治廿八年十月二日印刷
明治廿八年十月四日發行

婦人衛生雜誌

第七十一號

私立 大日本婦人衛生會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

大日本婦人衛生雜誌
第七拾一號
目次

講演

◉學校衛生　寺田勇吉君
◉肺結核に就て（前號の續）

衛生叢談

◉鰹節の滋養分析
◉護謨製玩具の撿査
◉北海道の水腫病
◉牛乳は臭氣を吸收す
◉肺患豫防の注意
◉日本の煉乳
◉衛生いろは歌
◉麝香中含有の毒
◉全國虎列剌病患者
◉コレラ病の減少
◉コレラ皮下注射
◉全國赤痢病患者總數
◉マラリヤ患者
◉衛生事務講習所の開始
◉廣告

大日本婦人衛生雜誌
第七拾號
目次

講演

◉病氣と妄念との關係　醫學士　金杉英五郎君
◉肺結核に就て
◉生理學講義　醫學士　坪井次郎君

衛生叢談

◉北里博士の血精療法
◉全國虎列剌病患者
◉十九年と今年の虎列剌病比較
◉飲食物の心得
◉小兒授乳の程度
◉府下の虎列剌病患者
◉婦人衛生會々告
◉廣告數件

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人衛生雜誌第七拾壹號

（明治二十八年十月四日發行）

講演

◎學校衛生（五月四日於華族會館婦人衛生會例會）

寺田勇吉君演説

私は茲に演題を掲げて置きましたる通り、學校衛生の事を少々申上げます積りて御座います。元來私は本婦人衛生會の目的に就ては、至極賛成で御座います、如何となれば社會全般の幸福を増進させると云ふ事が、即ち本會の目的とせらるゝ處と存じます故で御座います。而して此本會の目的を達しまするには、學校衛生と云ふ事が進歩して來ませぬ以上は、ドウしても出來ないことゝ考へます。何故なれば今日は學齡兒童の五分乃至六分位いしか修學して居りませぬけれども、此世の中の進むに從つて、必ず歐米諸國の如く少くも七八分位ゐまでは、修學兒童が增して往かなければならぬ、又必す增して往くだらうと思ひます。此修學兒童の健康の有樣が如何なるかと申ますると未た充分良ゐと申す事が出來ませんで大に改良を要する事と考へます其有樣今日の如くでなく且つ修學の步合も增加しますれば、本會の目的も達することが出來る譯で御座います。つまり小學校の敎育と本會の目的とは相一致して居ると私は考へます。去りながら私は衛生の事に就ては智識も御座いませず、又是れぞと云ふ經驗も御座いませぬ。ソレ故今日此方に出まするに就ては述べまする演題に甚だ苦みまして、何を御話して宜いや

ら考案が浮びませんだつた。故に私は、今日此會に出まする事は、御斷りを致したいと思つて居りましたけれども、昨年皆様方の御馳走を戴いて置きながら、今更御斷りを申上ぐるのも甚だ失禮と存じましたから已むを得ず出て參つたやうな次第故、假令御話をしまするにしても、貴婦人方に御利益を與えることは毛頭無いので御座いますが前に申すやうな譯で御座いますから、其思召で御聽き取りを願ひます。且つ又御話申上げます事の中に、往々醫師に關係のあることが出ます……併

私は醫師で御座いませぬから、醫學上の事は一向存じませぬ故、醫學上の事を申上げることも出來ない。殊に其事柄に就ては本會に有力なる御醫師様方から充分に御話も致され、又充分に御取締りになるだらうと思ひます。然るに私は醫師で無いのに、往々醫師に關する事を申すと、貴婦人方は定めて虚言で有らうと云ふやうな御考へも與らうと思ひますが、成程私其者は貴婦人方に御信用が無いにしても、素私の申上ぐる事といふものは、決して自論でなくして、多くは西洋の有名なる學者の申した事を、此處に籍りて參つて御話しをするのでありますから、言はゞ茲に於て演說をする寺田は學者の通辨を爲すやうなもので、決して自分の腦から出た事のみを申すのでは御座いませぬ、ソレ故私に御信用が無くても、私の演說には充分御信用下すつて宜からうと思ひます。固より人間と云ふものは、身體が健康でなければならぬと云ふ事は、申すまでもなく誰れも存じて居る事で、凡そ體の弱い位な不幸なることは無い如何に學問が出來ても、如何に天才有ても、肝心

の身体が羸弱いときは實になんにもならない。今日兒童を教育するのは何の爲めかと云ふに、則ち將來有爲の人となして、日本國の進歩を助けしむるが爲めで有ります。然るに其人が弱くては仕方が無い、身體の弱い者に教育すると云ふのは、恰も基礎の腐れた家を裝飾すると同じで到底無益の事業で、寧ろ體の弱い者には教育しない方が宜しい。元來學校の目的は、智識を與へると云ふことも、目的の中の一つには相違ないが、ソレと同時に健全の人間を造るのも大切なる目的に相違ない。而して健全の人間を造ると云ふ點は本會の目的も亦同一で御座います。則ち學校の目的と本會の目的とは均しきもので御座いますから、此目的を達せんとするには、兩々相俱ふて往かないければならぬと信じます。學校に於て目的を達する様に即ち健全の人間を造るには、到底學校のみで力を盡しても出來ませぬ。是非共家庭に於て、兩親、就中母親の盡力がなければなりませぬ。世人は教育者と申しますと、通常學校の教師のみ教育者と考へか知らないが、學校の教師ばかりが教育者ではない。其他に教育者が幾らも有ります。學校以外の教育者の中で母親と云ふものは、最も教育の中の重い地位を占めて居るのでありますからドウしても學校の目的、即ち健康の人間を造らうと云ふに就ては、到底學校のみでは仕事が成就ませぬ必ず、母親の助力が必要に相違ない。然るに往々學校に於ては骨を折つて丈夫の人間を造らうとするのに、反つて妨げを家庭で爲すことがあります。勿論家庭で妨害を爲すと云ふても、各最愛の我子を育てる上に就ての事故、決して惡くし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

やう、からだを弱くしやうと云ふ考へを御持ちにある道理は無い、何れ美くしやう〳〵と思ふ處から、過つて肝心のからだを弱くする、即ち學校ではからだを强壯にしやうと云ふ方向に進んで居るのに、家庭の爲めに妨碍されて、其目的を達する事が出來ないと云ふ事は、歐羅巴等に於てもは只稀に有る處の事實で有りますが、今日我日本國に於ては、亦此弊害が隨分澤山にある樣思ます。元來私は、今日の我日本國の小學校を始め、其他の學校の授業時間がドウも多いやうに思ふ。年齡身體等に比較して見まするど授業時間が多い、ソレのみならず之に加ふるに、學課の負擔も重過ぎるやうに思ひます。啻に思ふのみならず歐羅巴諸國の諸學校の學課目、時間表等を調べて見るに、余程我日本國の方が重いです。是れはドウか學校の方の側に於て、遠からず改良をしなければならぬと考へて居ります。斯くの如く學校に於て日々授くる處の時間も多し學課も重い、然るに往々歸宅後尙は種々なる事を兒童に習はさしむる親が大分あるやうに思ふ。殊に婦女子に至つては、學校で終日骨を折つた外に、尙ほ御琴の稽古もしなければならぬ、挿花の稽古にも往かなければならぬ或は又明日の支度の爲めに英語も復習せよ、習字も習へと云ふやうに種々なる事で責めかけますから幼きものでありながら、殆ど宅に歸つてから休まする隙がないと云ふやうな有樣で有ります。單學校のみですら尙は且つ負擔が重いと云ふ位ゐでありますのに、斯くの如く澤山の仕事を授けましては到底健康の人間を造ることは出來ない。現在歐羅巴就中獨逸邊は學校から歸つて、家で勉强

する時間が制限してある。即ち幼小いものは、一時間より余計家で勉强してはならぬ、又大きな者も一日に三時間を越へることはならぬと云ふやうなつて居るが、未だ日本にはサウ云制限は立てられてないから家に歸つてからも始終机に寄懸かつて居るが大層に善い事のやうに自身も思ひ、人も爾思ふて居ます。其は智識を得ると云ふ一點より云ふときは或は宜いかも知れない、併ながらソレとても人間の腦髓と云ふものは一定の極りが有る故、一時サウ云ふ無理な事をしても、到底永く夫れを維持することは出來ないので有ります。又家ばかりでなく學校にも往々御座います事ですが、家に歸つてから、不適當の机に倚つて居るものが多い。机と云ふものは無論其人々に因つて定りが有るべきものであるに、一向サウ云ふ事には頓着ない、不適當の机に倚つて勉强をして居ります。又室も極めて不適當のものが澤山ある、則ち光線温度等の點から云つても、極く不適當なる室に這入つて、終日の勞れも休めずに勉强させる、就中最も宜しくないのは不適當なる机で御座います。是れは學校に於ても無論弊が御座います。机が適當しない爲めに、半體を横にして課業に就いて居るものが往々有るので御座いますが、其弊が漸々重りまして、自宅に歸りまして、習字等を致しまする時分に甚だ姿勢を惡くし、或は小さい者はソレが爲め身體の發達を妨げることが往々有ります、就中今日屢々觀まするのはランプ、極く小さい處のランプを小供が用ゐ、而して學校で用ゐる處の小格い文字の書物を讀む者が大分有ります。歐羅巴では御承知の通り、學校で使用する教科用

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

書の文字は何寸何分の大きさにしなければならぬと云ふ様に、文字の上に制限がして有る。ソレハドウ云ふ必要で有るかと云ふに、元來文字の小さい書籍を讀む爲め、近眼者が増加して來ると云ふことが、統計上確かなる事實で有る故、學校で制限を設けて置くのでありますが、日本に於ては未だ斯う云ふ制限は無い、併ながら日本の文字は西洋の文字より大きいが、夜分眼の爲めに惡い小さいランプを以て明日の豫習等を爲すのは宜しくない事で有ります。

又夜分就眠する時間等も、或人は成るべく夜分も永く起きて勉強して居るのを結搆と思ふやうであるが決してサウ云ふものではない、矢張り子供は子供相當に、成人よりは余計に眠むらなければ、決して丈夫の人間になることが出來ませぬので御座います。

又日本では一向斯う云ふ注意も起らぬが、西洋では石盤を學校で用ゐるのに、種々の制限を設けて置きます。何故なれば余程石盤が眼の爲めに害が有る、然るに日本では學校に於ても殆ど一日石盤を持ち續けて居りまして、又自宅に歸つても始終石盤を遣つて居りますが、是れが眼の爲めに甚だ宜しくないと云ふことで有ります。

又西洋では余り無いことですが、日本では間食が行はれる、是れは日本の全体の食物等にも關係を以て居りませうが、無駄食と云ふことは隨分世間に多く有ることです、西洋では御承知の通り午後一回茶を飲んでいくらか少量の菓子を食べると云ふやうな事より外に、間食をすると云ふことは無い。日本では前申す通り往々間食と云ふこと

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

が行はれて居りますが、是等の事も將來健全の人間を造らうと云ふには、ドウしても禁ずるか、若くは斷然禁ずる事が出來ぬならば節するより外に仕方が無いと思ひます。

斯う云ふやうな工合に、子供を健全にするに就て種々の弊害を擧げて見ますると、未だ此外にも隨分澤山あるやうに思ひまする。併ながら今日ソレを一々述べまする譯にも往きません且つ其必要も御座いませぬから、此位ゐの事に致して置きまするが、元來今日私が玆で述べやうと思つたのは子供の齒の事で有りまする、ソレ故是れより齒の事を少しく述べまする積りで御座います。

ソコで健全の人間を造らうと云ふには、前に云ふ通り種々の事が完全しなければならぬので有りますが、殊に必要なるは齒、齒が健全で無ければ決して丈夫な人間とある事は出來ない齒を丈夫にするには小學校に居りまする生徒其他の子供をして、口中并に齒を清潔にさせることが大に必要と思ひます、隨分是れまで歐羅巴に於きましても、齒が健全であれば、人間のからだが弱るものではないと云ふ說を主張した人も有る、又我々が長命の人の履歷を調べて見ると、稀には齒が弱くて長命をする人もあるか、多くは齒の健全の者が長命する、此一事を以ても齒と云ふものは實に肝要で有ります、日本人は歐羅巴人よりも能く齒を磨くのです、元來世界に於て能く齒を磨くのは印度洋のマレー人若くは黑人種で、是等の人に初めて會ひますると、齒が酷く目立つ程に奇麗である、併し我々の齒を磨きまするを云ふのは、今日迄の處は多くは外傍を飾るのであつて、齒を清潔にする

目的でない、ソレ故前の齒は至つて奇麗であるが、奥齒は搆はむで置くと云ふやうな風が我々日本人に多く在る殊に下等社會の事は申上ぐる必要も御座いませぬが、………下等社會の婦女には往々必要も無いのに、前に金齒を入れると云ふやうな惡い弊も近年生して來たと思ます。ソレで最も齒に就て恐るべきは、齒の腐蝕する事で御座います、而して其主なる原因は、(無論其原因は多數有りますが)齒の間若くは齒の表面に、植物性の物質が滯つて酸類が生じ、從つて石灰質を取除くと云ふのが齒の腐蝕する主なる原因で御座います。殊に齒の腐蝕するのは澱粉質の物、菓子類が最も宜しくないのださうで御座います。ソレで日本人は前に云ふ通り間食すると云ふ惡い風があつて、隨分菓子も澤山食べまする。又亞米利加人は御承知の通り余程澤山氷を食べる、ソレが爲めに亞米利加人には齒の惡い人が多い。是れまでも酒の害若くは煙草の害とか云ふ事は、世間に知れ渡つて居つて、禁酒會であれ、節酒會であれと云ふやうなものも大分興つて居ると聽きました。併し私の考へまするには、無論禁酒會節酒會も必要には相違ないが、同時に亞米利加なれば節氷會と云ふやうなものを設けたら宜からうと思ひます。亦日本帝國なればお可笑な御話だが、少しく御菓子を御儉約になつて節菓子會とでも云ふ會を設けたら宜からうと思ふ、何故なれば齒の惡い人胃の惡い人と云ふものは多くは下戸に在る、併しながら決して酒を飲むのが宜いと云ふのではないが、唯酒を飲む者よりは、飲まぬ者の方の胃が惡いとか、齒の惡いとか云ふものが比較的多い。歐羅巴では

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

此事に就て段々調べました處では、生活の度の進むに從つて人の齒と云ふものは益々惡くなると云ふ有樣で御座います。生活の度の進むと云ふのは、即ち世の中の開化すること、漸々世の中が進歩するに從つて生活の度が進む、生活の度が進むと齒が惡くなります。ソレ故開化と齒とは常に逆比例をなして居ります。即ち國が進むに從つて、齒の惡いものが多くなると云ふ結果になつて居ります。故に歐羅巴に於ては今日の處では齒の惡いものは上等社會に多い、我日本も爾うであらうと思ふが……即ち貴婦人方は上流社會の御方故、齒の良い御方ではないと思つて居るのです。或人の談話に、(其人は小兒の澤山ある人ですが)私は他人が有平糖のやうな甘い菓子を持つて來て呉れると、其時分には通常の通り好い御菓子を戴いて難有い、定めて子供が喜ぶで有りませうと云つて、返答をすると同時に、實に惡いものを持つて來られて困つたもので有ると云ふやうな考へを起すと云つて話をした人が有りましたが、實に爾うで有らうと、私等も思つて居ります。ソレから齒ばかりの點から申しますると專ら肉食をするものが丈夫です。御承知の通りエスキモー人などは殆と肉食のみで他の物は食べないのですが、エスキモー人などの齒はドウも健全いやうで御座います私は屢々學校を巡回して歩行きますが、大分西洋の學校を觀ましたのと、日本の學校を觀ましたのとを比較べると、ドウも日本の學校の方が兒女の欠席者が多い、ソレは何が原因かと思ふて調べて見ましたが、風を冒くと云ふやうな一般の病氣も多いが、齒痛が原因となつて欠席するものが往々有

るので御座います。日本にはドの位ゐ齒の惡い人が有るかと云ふに、此事に就ては未だ統計の調査が御座いませぬから、一向解りませぬ故に日本人の齒は西洋人の齒より果して宜いやら惡いやら解りませぬ、唯本會の雜誌第四十八號を拜見しますると、日本人の齒と歐羅巴人の齒と云ふ題で、其中に歐米人は常に肉食をなすから齒が弱いが、日本人は青き野菜類を食するから、日本人の方が齒が強いと書いてありましたが、是れは甚だ疑はしい、併ながら私は素人故委しい事は解らぬのに、甚だ失禮であるが、私かに疑つて居るのであります。尚ほ進んで日本人の齒の有樣はドウあつて居るかと云ふことは、充分に御研究あらんことを希望するので有ります。

ソコで齒の惡くある原因は種々あるが、前に云ふ通り菓子も其原因の一つと云ふても宜しい位ゐで御座います。然るに我國と外國との貿易品中、砂糖は年々一千万圓程輸入されて居ります。其外内地に於て製造するのも余程澤山の額であります、將來愈々臺灣嶋でも日本國の占領する處となりました曉には砂糖は無税で內地に輸入するので、從つて價も廉になる、從つて內地人の口に澤山の砂糖が這入つて、益々日本國人の齒を惡くすると云ふやうな結果を生じやせむかと思つて居ります。ソレでも未だ單純なる砂糖は宜しいさうだが、澱粉質と結合したものか甚だ惡い、其外葡萄、酸き菓物、若くは多く酸氣を帶びた飲食物が極めて害が多いので御座います、尤も直ちに掃除をしますれば害は左程無いで御座いませうが、捨てゝ置くと口中で腐蝕をして、害を生ずるので有らうと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

思ひます。故に歯と云ふものは無論清潔にしなければならぬ、素より大人なれば歯を清潔にするのは困難でも御座いませぬが、子供には余程六ケ敷い事で御座います。前申す通り私は時々地方の學校を巡覽しまするから、先達ても六歳から十歳までの兒女で取調べて見ましたが、歯の掃除をする子供は殆ど無い、何處の學校でも尋常小學校に居る子供に揚枝を遣ふ者は、東京には御座いませうが、地方には殆ど一人も無い。口中の不潔に就ては啻に歯のみならず、種々の病氣を惹起すと思ひますから、小學校の兒童を始めとし、たとへ幼い子供でも歯を清潔にさせますのは、最も必要であると思ひます。「ムメリー」と云ふ人の調べに依ると、國に因つて多少相違がありませうが、百人の中腐蝕歯の者が「エキスモー」人には二人五分、印度人に就ては三人乃至十人、支那人は四十人、歐羅巴人は八十人乃至九十六人、ソコで極端の九十六と云ふ方の數を取ると、歐羅巴人が百人集つても健全の歯を持つて居る人と云ふものは僅かに四人しか無い、實に驚くべきことであると思ひます。又英國に於て千八百八十六年に徴兵に就て調べましたのには、徴兵が百人居る中に健全歯の者が僅かに四人、同じ徴兵に就て歯の數を調べると、四本の歯の中一本は必ず腐蝕して居る割合です。其外亞米利加でも委しく調べましたが、矢張り數字を以て申して見ますれば、小學校の兒童一万四千人の中、凡そ歯の三分の一と云ふものは皆病氣に罹つて居る、即ち三本の歯の中一本は病氣故、實に甚だしく歯が惡いので御座います、就中男子より女子の方が多い。英吉利でも續いて段々取調べ

をしましたが、最近の調べは千八百九十三年の調べである、其調べに依ると、小學校の兒童百人の中齒の病氣の無いものが二十二人五分で、七十七人五分は齒の病氣に罹つて居るものであつた。百人の中無病の者が僅かに二十二人五分、有病の者が七十七人五分と云ふ、實にひどい數を現わした。是れは「デトリー」と云ふ人の調べた統計表で有ります。ソレで英吉利の首府に於ては各學校に特別に齒醫師を置くと云ふ說が起つて、近來ソレを履行して、各學校には特別に齒醫師が這入つて居ります。然るに我日本では通常の學校醫すら未だ置いて無い誠に歎わしき事でございます、是れよりは通常の醫師は勿論の事、專任の齒醫師を置いて、充分に學校衛生の事を完うしなければならぬと確信して居ります。其外にも未だ例は御座います、ソレは即ち「ハンガリヤ」獨逸等の例ですが、數字と申すのは甚だ御聞き苦いから省きますが、つまり國に因つて少し宛の差はあるが、何れも齒の惡い者が多い、獨逸でも小學校の兒童を調べましたのに、百人の中九十六人迄は齒に病を有して居ると云ふ事が解つたので、今日の處では英吉利倫敦ですら學校に齒科醫を置いたから、獨逸でも置かなければならぬと云ふ說があるやうに新聞紙上に出て居ります。委しい數字を申すのは畧して置いて、尙ほ他に二三の要件を述べやうと思ひます。

獨逸國の學校の兒童に就て取調べたのは、餘程肝要の事であります。其取調べた事と云ふのは、軟性の水、即ち石灰質に乏しき水、并に石灰質に乏しき食物を用ゐる地方の子供は一體に齒の構造が

大へんに惡い、又一には菓子及び柔かき小麥の麪食を多く食する土地の子供は齒に害を受くる事が多い、之に反して粗雜なる大麥の麪食を食する者は齒を害することが少ない。粗雜の麥と云ふのは黑い麥で、獨逸邊で田舍漢が多く食べる、ソレならは、齒の爲めには害が少ない。菓子を多く食べ、柔かき小麥の麪食を常食として居る土地の子供は齒が惡いです、故に今では麪食の種類に因つて大に相違あるは、明かなる事實であるが、日本では麪食が常食ではない、併し米麥に就ては多少の相違があるで有らうと思ふが、ドチラが害が多いか少ないかと云ふに就ては、皆様方の方でも充分に御取調べを願ひたいので有ります。其大麥で造つた麪麥は楊枝の代りをするので、齒を丈夫にする、ソレ故黑い麪食の方が宜いと云ふ說が有ります。モウ一つ獨逸の取調べに依ると、石灰質に富める水を用ゐて居る地方と、石灰質に乏しき水を用ゐて居る地方とを比べて見ると、齒の病者に大なる差の有ることを發見した、極く甚だしい處に至ると、齒の病氣が石灰質の富んで居る處と、石灰質の無い處とは一と二との相違、一と二と云ふとなんでも無いやうに思ふが、數が重なると大なる差になる。即ち一方は五十人なれば一方百人であるので、石灰質の無いと有るとは齒の爲めに大なる關係の有る事と見えます。則ち石灰質に富める地方に居る者の齒は搆造は至つて健全にして且つ白い、是れに反して石灰質に乏しき土地の人の齒は一体に搆造が惡しく、黄色を帶び且つ弱い。是等の事は長い間の試驗で解りましたのです、其外市街の者は田舍の者より惡い齒を持つて居ると

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

云ふ說が有るが、統計上では未だ明かで無い、併ながら前に云ふ如く白い麪食は多く市街の者の用ゐる處、黑き麪食は多く田舍の者の用ゐるもの故に、田舍の人と市街の人との齒に就ての明かなる統計は無いが、併し白き麪食と黑き麪食とを常食にするものゝ齒の相違の有ることは事實明かなることで有ります。屢々述ぶる如く將來健康なる人間を造るには充分に御注意なつて、第一に齒を丈夫にすると云ふことか、余程肝要の事と思ふのです。御承知も御座いませうが、世界の中での肉を最も多く食べるのは英國人、歐羅巴人中でも英國人位ゐ肉食をする者はない。他の國の人は午前に肉を食べるやうなことは滅多に無いが、英國人は午前から肉を食べると云ふやうなことがある前に申す通り肉を余計に食べる方が却つて齒の爲めには宜いやうで、歐羅巴中でも未だしも英國人は齒の病氣に罹るものが少ない。獨逸佛蘭西等に比べると、英吉利の方が齒病が少ない、ソレは歐羅巴人の說に據ると專ら肉食をするから齒が健全であると云ふのでわります。併ながら既に今日では前に申す通り、倫敦に於ては各學校に齒科醫を持別に置くことになり、獨逸に於ても目下頻りに論じて居るので御座いますから、我國は於ても諸學校の生徒に人の齒は善良でなければならぬと云ふ事を知らしむるのが、最も肝要の事と思ふ、啻に肝要のみならず、ソレが一番近道であると思ひます。今日では衛生の事も漸々嚴しくなりまして小學校に於きましても、衣服身體の淸潔とか云ふ事を生徒に訓示して居りますが、同時に口中を淸潔にし、齒の掃除の怠るべからざることをも訓へ、

家庭に於ても充分之を助けて實行爲さしむるやうにしなければならぬ。家庭の事は暫く措きまして、學校に於ては實行と云ふことは實に六ケ敷いです、衣服を清潔にしなければならぬと云ふことゝは口に言つて居るが、之れを實行するのは餘程難い事です。現に先日も或地方の學校を巡回しましたときに、頻りに教師が衣服の清潔法を說いて居られた、私は生徒の背後の方に立つて之を聽いて居つた、時に教師は生徒に對して清潔法を說いて居るにも拘らず、生徒が着したる衣服の襟は垢だらけ、生徒の衣服の襟は垢染みて居るが、教師はヨモヤと思つて觀れば、教師の襟は一層の垢に汚れて居ります。口に教育の事を唱ふるは甚だ結構であるが、ソレでは少しも効が無い。齒を清潔にしなければならぬ事を說き聽かしむのは必要に相違ないが、實行しなければなんにもならぬ。故に學校に於ても無論實行するやうにしなければならないが、貴婦人方も家庭に於て勉めて實行させるやうにして、將來日本の人間は善良なる齒を持つて居る強健なる人間にしたいと思ひます。

小學校に於て生徒の口中を清潔にする事に就て將來就るべき方針は、小學校の教員師範學校の教員より生徒に齒の養生法幷に口中清潔の必要を理解させるが肝要と思ひます。師範學校などは生理學等の學科で教へることが出來るが、小學校に於ては特に齒の養生法口中の清潔法等を說き聽かせて、齒の大切なる事を知らしめ、又齒の圖を教場に掛けて、齒の構造作用なども示し、在來の弊風を矯正し、從來嘗つて無かつた概念を新たに生ずるやうに養生するのが肝要と思ひます。ソレと同

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

時に御兩親も充分御注意なすつて、小供の口中を清潔にし、食物も石灰質を多量に含むものを與へ、水も成るべく石灰質に乏しからぬものを用ゐるやうに注意するのが肝要でございます。食物の中で石灰質に富んで居るのは青き野菜豆類で御座いますから前に述べたる如く、野菜を多く食するものは齒が丈夫であると云ふことが本會の雜誌に記載してありましたのもソレ等に原因したので有らうと思ひますが、果して然るや否や、私には解らぬのでございます。ソレから野菜も必ず一樣に石灰質に富んで居るとは云へぬさうで、往々石灰質に乏しき處の物もある、夫れ故石灰質の肥料を施す歐羅巴でも石灰質に富んで居る地方から出る野菜を態々取寄せて食物として居るものがある。石灰質に富んで居る物を食料とすると、齒のみならず、骨も丈夫になりまして、不具者などは少なくなります。跛、足の曲つた者の生ずるのは、石灰質に乏しき地に多いさうで御座います。

此外未だ細々した事で、種々申上げたい事が御座いますが、併ながら多くは御醫師の領分内の事で、爾う云ふことは是れまで段々本會に於て有名なる齒科醫の御方々より齒に就ての御話もあつた事故ドウか學校の側に於ては、私共が幾重にも盡力致しますから、又一方に於て貴婦人方も充分に御助力下すつて、是れから先きの人々は益々齒が健康になりますやうに願ひたい。一方に於て貴婦人方の御助力が無ければ、幾ら私が骨を折つても仕方が無い故、本會の會員方は勿論其他の御方々に於ても充分に御盡力なすつて、將來有爲なる少年子弟をして益々強健ならしめむ事を冀望致

します。

是れだけで今日私が申し述べたいと存じた事だけは終りましたが、序でを以て他に願つて、置きたいことが御座います。ソレは外の事では御座いませぬが、私は豫ねて學校に通つて居る女子の衣服の改良と云ふことが必要と考へて居る、就中婦女子をモッ少し活潑に教育しなければならぬと云ふ考へを以て居るが、何分今日學校に通つて居る女生徒の服が不完全である爲めに、活潑に養成することが出來ない私は此事に就ては始終考へて居りますが、ドウて今日迄妙案も出ませぬので御座います。然るに本會には智識の有る御方々が御集合の處故、ドウか學校に通ふ女子の衣服を改良して體操等にも充分に適當し、且つ活潑に運動の出來るやうにしたいと思ひますが、何分私は男子としての考へで好い案も出ませぬから何卒本會などで此事を御研究になりましたら、即ち社會全般の幸福を増進することにならうと考へますから、鳥渡此事を願つて置くのでありまする。

デ今日は誠に詰らぬ御話を上申げ、御清聽を煩はしましたのは誠に難有く思ひまする、又衣服の改良に就ては尚ほ充分に御研究あらむ事を偏に冀望致します

◉肺結核に就て

（前號の續）

此肺結核と云ふものは先刻申上ました樣に傳染する病氣である、どうして傳染するかと申ますると結核の微菌がありまして此微菌が他の人の身體に這入るから傳染するので若し結核微菌が他の人の身體に這入りませねば他の人がこの病氣に罹るこ

とはない其れはどの道から一番傳染し易かといへば呼吸器から吸ひ込んで引き受けるのが一番多い總て此黴菌と云ふものは濕つて居るときには決して塵と一緒になつて空氣の中に交つて居りませぬけれども黴菌が一偏乾くと輕くなりますから塵の中に交て塵と一緒に浮て來て空氣の中から人の呼吸器の中に這入るそれで一家内に肺結核に罹つた人がありますと多くは一人では濟まない二人とか三人とか結核に罹ると云ふもので容易に傳染し易い其傳染はどうしてするかと云へば呼吸器から傳染するが、一番多い呼吸器からどうして其れがくるかならば結核患者の痰の中に結核黴菌が居りますから此黴菌が痰と一緒に外に出て來ましてさうして其痰が乾てしまいまして塵と一緒に成て他の人が其れを吸入して罹ると云ふがまあ傳染する一番多い道でありますそれでございますからさう云ふ風にして知らす識らす他人に傳染します然し虎列刺が一家内にあつて直に他の人に傳染する樣な急性の傳染病では肺結核はございませぬからして傳染する樣には見えませぬ其れでございますからして以前は遺傳性の者と云ふて居つたのも無理はないそれだからして此痰の始末と云ふとが余程必要で御座ります其痰の結末のことに就ては後段にくはしく申ますが痰と云ひましても日本では此疊の上に始終居りますからしてさう歐羅巴人の樣に居間の中へ唾を吐散しはしませぬけれどもそれでも中々險呑です或は病人が痰が出ますれば唇か何かに喰ッ付きますれば手拭で拭ひ取るとか何とかして必ず其痰を痰壺にばかりに吐くと云ふことは到底しない是までの習慣上さうでございます

からして手拭か何か他の切に喰ッ付いて居ります痰は自然に乾いて來るさうすると乾いてそれから塵と一緒になつて居るか或は始終傍に在て看病する人には其病人の扱た所の道具手拭とか何とか云ふ道具は必らず他の人が知らず識らず使ひまするから口なども他の人が拭ふこともあらう……と云ふ様な風で色々の場合からして傳染病をする媒介となつて此呼吸器の中に這入ることは多い殊に一家内の兄弟とか親子とかにしますれば用心をしましたり何かをしますれば病人に對し不親切とか何とか云ふことに引かされて知らず識らずさう云ふ事になるのは是は免かれぬことでござりますろれが傳染をする媒介となる所の一番多い所のものであります其外腸の結核の如きもの腸の結核と云ふは多くは肺結核が大變進んで來て死ぬ際になつて腸の方を犯されるのが多い始めから腸結核に罹る人もござりますけれどもそれは一般の結核から言へは少ない或は肺結核が末期になれば腸に來るのは是は大變あることですそれはどう云ふ譯かならば通例病人が痰を悉く吐出しはしまい或は吐出すときに誤て飲込むことが澤山あるさう云ふ場合には胃の働がさう云ふ病人は殊に惡くなつて居りますから胃の中の胃液と云ふが即ち酸類から成り立つて居る所の液が働を成さぬ様になつて居りますからして結核の黴菌が胃液の爲に殺されずして腸に往つて働く丈の作用を持ちて居りますから腸の結核を起す是れが肺結核から腸に移る所の通例の道行きであるそれから此結核と云ふものは怪我をして其疵口から結核の黴菌が身體の中に這入つて一の所謂創傷結核と云ふものを起すこと

がある是れは併し極く異例な話でそれと此總ての身體の皮膚に顯れる結核がある此事を醫師の方でルーブス日本で狼瘡と云ひます西洋にては大變此ルーブスと云ふ病氣は多うございますけれども日本には極く少ないですそれに反して日本では水脈腺の結核と云ふが大變多いと私は認めるのです子供や其外結核に罹て居る人は多くは頸の水脈腺などの腫れて居るのが大變多い以前は其事を醫師の方でスコロフヽロース(腺病性)と云ひ居つたのが多くは此結核性のものですそれで先刻から申し上たやうに結核と云ふものは肺結核に限らず總て結核は遺傳性の者でなくして傳染性のものであると云ふことは今日は疑はない併しながら遺傳性と之を想像するも無理はないなぜかならば總て傳染病と云ふものは從前健康の人と云ふものは或る傳染病はそうは行きませぬけれども多くの傳染病には犯されぬと云ふ性質を有して居る例令は虎列剌のやうのものとか腸窒扶斯のやうなものとかは十分の健康の人でございますれば其人の胃の中に胃液と云ふものが十分の働きを爲して居りますから過て虎列剌の黴菌とか腸窒扶斯の黴菌が這入つて來ましても胃で殺して仕舞ひますから腸まで往かぬでも濟むそれで十全健康の人は總べての傳染病に罹ることが少ない肺結核も亦同じ事であります所が此肺結核に罹つて居る人或は罹る所の人と云ふものは身体の造りが虚弱である故に直に罹り易いそれでございますから其肺結核に罹つた所の人の間に子供が出來ますれば其子供に強壯の子供の出來るといふことは極めて少ない或は稀には弱い人の子に大變丈夫の子供が御座りますけれどもそれ

は取除けとして宜しい位で其肺患の人の間には必ず弱い子が出來ると云ふことは間違ない其弱い子が出來ますれは其子は肺病其外の傳染病に感じ易い殊に親とか或は其外近親の人が肺結核に罹つて居りますれば始終傳染する所の器械が具つて居りますから即ち結核の黴菌が始終ありますからして其れを過つて吸入すれば身体は弱し黴菌はあると來て居りますから罹り易いは當り前の話。さう云ふ風で罹りますから結核のある血族の人には結核が感じ易いでござりますからして想像すると遺傳した樣でござりますけれども遺傳では決して無いのでござります遺傳でないと云ふ證據は之を動物に試驗しても分る動物を結核に罹らしてさうしてそれに出來た所の動物の子を育て上げて他の所に於て十分に育て上げて見ますれば遺傳性の結核を受けて居るといふことはないそれで此迄歐羅巴では皆さん御存知の通り大概の人か死ねは解剖をしまするが生れた計りの子供の死んだのを解剖して見て結核を見出したといふことは一つも有つたと云ふ事がない若し是れが遺傳するもので御座りますれば親が結核に罹つて居つてそうして其後に出來た子で御座りますれば必ず子供の中に結核がなければなりませぬけれどもそれば是迄見出した事はない唯獨乙のドレスデンと云ふ所の獸醫學校て一度結核性の母牛の胎内に這入つて居つた所の犢牛を解剖して見たらばそれには結核があつたと云ふことが是迄結核の歷史の中にそれ一つです何百年以來其事に就て大變辛苦をして見て漸く其れ一つを見出したのみであるそれで今日遺傳說を唱へつた論據と云ふものは一つの犢牛の結核のあつた

のを論據とし居る位の弱い論據となつて居りますから我々か考へでは結核と云ふものは決して遺傳性のものでなく傳染性のものであるといふことは間違ひない。

（以下次號）

衛生叢談

●鰹節の滋養分析

某醫の語る所によれは歐米諸州に於ては鰹を專業とする者あることなく其の偶ま之れあるは曳繩に罹りて僅かに捕獲するものゝみ而して漁民の之れを漁獲せざる所以は啻に其の種の稀なる而已ならす魚肉には一種の毒質ありと稱して之れを食せさるに由る唯た英領印度にては盛んに之れを捕獲する事あるか其の漁法は夫のカノー船に乘じ椰子樹の纖維を以て綯ひたる繩に眞珠介殼の一片を付し竹竿を以て之れを釣獲するものあり本邦に於ても網獲は殆んと稀にして專はら釣獲すること印度と異なることなしと雖も歐米及ひ清國に於ては本邦鰹節の如き製造法とては全たく之れあることなしと言ふ實に此の製造法は本邦の特有にして水產製造中最とも進步したる者なり其の能く脂肪分を脫却し之れを乾燥したる者なれは啻に其の味ひの佳良なる而已ならす保存に適し亦た運搬に最とも便なり若し假に歐米にして此の製造法ありて從來彼れ邦人の口に慣るゝものならしめは其の賞美せらるゝや決して疑ふへからず、今試みに鰹節を削り之れに水を加へて沸騰するときは一種の滲出物を生す就中其の多分を占むるものは蛋白質なりとす今牛肉越幾斯と鰹節幾斯との分析表を揭ぐれは左の

如き差あり

	牛肉	鰹節
水分	二一、七〇	二一、七〇
有機物	六〇、七九	六三、四五
窒素分	八、〇三	七、一八
灰分	一七、五一	一四、六一
酒精可溶分	五五、一五	四七、七一

之れに由て之れを觀れは鰹節は實に窒素即ち蛋白質を含有するは牛肉に比して八と七との差あるのみにして滋養分に富みたる最とも良好の食物なりといふへきあり尤とも鰹節の性質に關しては其の地方により其の漁期により良否素より同じからず即ち期より言へは産卵前の者は脂肪少なく産卵後の者は稍々之を增し其の脂肪多けれは皮肉の間に脂肪層積し之を鰹節に製するに當りては皮肉脫離し易く其の製品佳良なる能はす又た蛋白質は脂肪質の多少と相反し脂肪質過多なるものは蛋白質稍々少量なるか如し鰹節を製するに當りて炙取と稱する煎汁も薩摩若くは土佐に於ては最とも濃厚の者を得れとも已に紀伊阿波地方に至れは之れを得ること前者の如くならず盖し炙取も素より種々の汚物を混ずるものあれと窒素質も亦た其の多分を占むるを以て見れは南方鰹の脂肪質少く之れに反して蛋白質に富むを證するに足る可しと云々

◉護謨製玩具の撿査

兒童の玩具たる護謨製品を應用するに就て獨國のブロウスキー氏の試驗せる成蹟は左の如くありしと云ふ

一、各歳期の兒童が接觸する護謨製器にして左の性質を具有するものは多くは無害なり

一水に浮ふもの　二彈力を有するもの

三軟質のもの

二、比重の大にして灰白色なるは其度の進むに從

ひ不良なるものあり

三、哺乳器に附屬する黒色の乳嘴は害あるものあり

四、黒色の人形にして實質も共に黒染せるものは酸化鉛を含むを以て有害なるものあり

五、赤褐色の人形若くは他の玩具にして實質共に赤褐色なるものは五種の硫化安知謨尼を含むを以て無害なりとす

六、灰白色にして口中に使用する乳嘴の如き種々の護謨製器は酸化亞鉛を含むが故に比較的有害なりとす

七、護謨製品の表面を染むる色料中往々毒物を發見することあり即ち亞鉛華若くは白堊を以て着色せる(白色炭酸鉛を發見せしことありし)煙煤を以て染めたる黒色。テルラ、ツムプラナを以て染めたる褐色。緑礬若くは朱砂を以て染めたる緑色、ウルトラマリン若くはベルルリンプラウを以て染めたる藍色。朱砂若くは英吉利赤を以て染めたる赤色。黄褐色若くは格魯謨酸鉛を以て染めたる黄色等あり。然れども未だ是等の色素中に砒石を確定せしことなし

●北海道の水腫病

日本の北極たる占守の孤島に越年して報効義會當初の大目的を立て貫かんとせる六名の壯士は水腫病の爲めに惱まされ三名は敢なく死去して殘る三名も重体に陷りたりしが此水腫病と云ふは北海道地方殊に根室以北千島諸島の寒地に行はるゝ風土病にして食物の調和充分ならず及び運動の足らざる等より血液の成分を悪くして全身に水腫を起し漸次死に至るを常とす先年根室の豪商柳田藤吉

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

氏の召使へる漁夫三名が試験の爲め得撫島に越年せしことありしが三名とも本病の爲めに死し單身幌莚島に越年したる和田平八氏の死因も本病の爲めにして郡司大尉が占守に越年せるときは能く是等の養生法に注意し食物は一食に粥一二椀を限り運動は常に山野を狩りくらして怠らず四肢を働かし血行を促す等自らも能く衛生法を守り部下にも嚴重に之を守らしめたれば一行悉く無事なりし實例あり彼の有名なるケピテン、コークが今を去る二百餘年の昔に南極、北極附近の寒地を探撿し廻れる時部下の水兵が壊血病（又は腐血病）に罹るを憂ひ部下に嚴命して是等地方の特産たる青草を食せしめ血液の成分を調和するの法を講せることとは其周航記中にも見ゆる咄なるが思ふに此腐血病とは即ち水腫病にして極寒の氣候に伴ふ攝生法の不充分なるより來るものたる故獨り千島地方のみならず總て極寒の地に經營せんとする人は能く此養生法を心得置くべき事なり養生法とは他なし飽食せず安逸せず且つ成るべくは時々青物の食を取るに在るのみと　（報知新聞）

◉牛乳は臭氣を吸收す

牛乳は間々疫病の媒介となること普く人の知る處なるが種々の臭氣を吸收するも亦人の知る處なり若し試に乳を開放したる器に容れ之に庇列並帝那巴拉賓樟腦阿魏其他强烈なる臭氣ある物を接近して置ときは直に其臭氣を吸收す凡て脂肪は香氣と親和すること極めて强きものなり故に牛乳は決して揮發物の傍に貯ふへからす又病室に置たるものを飲用すへからす必す密栓を備ふる器に貯へ開放したる器物に滿るは良しからすといふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◉肺患豫防の注意

頃日某温泉場より歸りたる某醫學士曰く肺病患者の宿せる温泉場旅店等には愼で宿す可らず肺病患者の平常起居する室内の疊の縁の塵芥を取りて試みに之を顯微鏡に照すに必ずバクテリヤあり隨て肺病患者の家には長く同居す可らず家屋移轉の際にも古き明屋なれば能く注意して疊は必ず取替へ室内を充分消毒し掃除して移住するを要すと

◉日本の製煉乳

東京衛生試驗所にて數年來依賴人の請に應じ分拆せられたる日本製「コンデンスミルク」の數は既に二三十種の多きに達せしよしなるが其中にて最も上等にして舶來品に劣らざるものは鷹印、桃太郎印、龜印、等の數種あるが就中鷹印は色澤も美にして結晶糖少く之を甜むるに舌にざら〳〵とせず最も善く米國製鷹印に類似するものにして近年日本の製煉乳は長足の進歩を爲せしか唯貯藏久しきに亘るも果して變敗の憂ひなきや此一點は世上未だ經驗に乏しきが如し故に「コンデンスミルク」は最早外國品を仰ぐに及ばず之よりも廉價の內國品にて充分事足るべく且又以上の煉乳は分拆は未だ一回だも何等の有害物を撿出したることなく又之を耳にしたる事なしと云ふ然れども內國製にも又濫造ありといふ

◉衛生いろは歌

昨今惡疫流行の折柄衛生の一助にもとて阿波國衛生會員某氏は左の如き通俗の歌を綴りて知己に頒ちたりといふ

い。命大事に攝生をするのは身の爲め國の爲め

ろ。論より證據此法を試めして知れよ其の功を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

は。腹は温ため食物は消化の善きをえらぶべし
に。日々慣れたる食物を可成用ゆることゝせよ
ほ。暴飲暴食いましめて腹八合にとゞむべし
へ。平生攝生おこたらば病魔を招くものぞかし
と。兎角病氣の其もとは飲食ふ物によるぞかし
ち。力役を爲すとても飲むな生水にごりみづ
り。痢病其他の氣味あらば急速醫療を求むべし
ぬ。ぬけた歯の跡心せよ捨置や不潔の基なるぞ
る。類似其他の下痢あらば直に手當を怠たるな
を。已れに悪疫あるなれば人の來訪ことはれよ
わ。我が健康をのぞむなら人の健康も亦た計れ
か。体は常々清潔にあらふてあかをのぞくべし
よ。夜着や褥衣は日光に晒し濕を除て用ゆべし
た。章魚鯖鰯太刀魚やしは物ひものを食するな
れ。冷氣を覺ゆる時などは暖かにして風引くな
そ。屋外に臥たり夜氣を受け腹を冷すは極悪し
つ。常に用ゆる衣服をば時々洗ひて汚垢を去れ
ね。寢に就時は戸障子を閉して夜氣をば防べし
な。生物ことに菓物は食せぬようにするがよし
ら。綠礬石灰たくはへて時々便所にそゝぐべし
む。虫の内にも蠅や蚊は病毒を傳ふる恐れあり
う。五月蠅蠅や蚤や蚊は毒を傳ふるものあるぞ
ゐ。井戸の周圍は清潔に汚水の滲透を防ぐべし
の。飲料水計か使用水是等も能く〳〵撰ぶべし
お。汚氣は適宜に排水の法を設けて疎通すべし
く。腐溝水を瀦留るのは毒をつくるに異ならず
や。傳染病の流行る其時は漫りに溝を濁らすな
ま。撒く水さへも心して腐りし水は撒くなかれ
け。けがれた場所は防臭や消どく藥を撒布せよ
ふ。不潔と認むる床下の塵は勉めて取りのぞけ
こ。コレラは勿論其他の病は不潔の場所に棲む

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

え。衛生思想を發揮して各個人豫防を怠たるな
て。手間隙惜んで怠たれば悔て及ばぬ事あらん
あ。朝寢午睡の閑あれば家のまはりの塵を掃け
さ。山間僻地何處なりと惡疫は所をしらばぬぞ
き。祈禱まぢなひ加持などで傳染病は防がれず
ゆ。ゆめ欺瞞されな賣卜や巫や坊主のたわ言に
め。明治時代の疫癘は學理のほかにおそれぬぞ
み。觀物場賑ひ人寄の場所はことさら注意せよ
し。消毒藥を準備して急場の處置にそなふべし
ゑ。榮枯盛衰ろの基因は皆な身体の强弱ぞ
ひ。日に幾たびも口すさみ忘れず覺えよ此唄を
も。朦昧頑愚のやからには敎ゑや示めせ此唄を
せ。誠心籠めて相ともにつとめやはげめ衛生を
す。すべての人が此の法を守れば家富み國榮ゆ

●麝香中含有の毒

東京衛生試驗所堀技師は普通の麝香中に硫化砒素を含有する品あることを發見せりと云ふ今其大要を記さんに雲南麝香には往々不正品あるは普ねく人の知る所なりと雖も普通品即ち白毛麝香にも亦之あるは其販賣に從事するものと雖も未だ嘗て聞かざる所なりしが此頃衛生試驗所へ麝香の檢査を出願したる販賣品の中に硫化砒素を含有するものあるを發見せり然るに此事たるや衛生上容易ならぬ事故に之れか試驗の成績を詳述せられしが麝香は主として香科に使用せらるゝものなれども又藥用に供することあれば使用者は充分注意すべきなりと

●全國虎列刺患者

初發より去月十七日までの各地方虎列刺患者は左表の如し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

廳府縣名	患者	死亡
北海道	一三	二
東京府	二、一二八	一、三九二
京都府	一、七四一	一、三七四
大阪府	六、六七〇	四、七六〇
神奈川縣	七九四	四九四
兵庫縣	三、五〇二	二、五九八
長崎縣	一、六六七	一、一四三
新潟縣	九九	五六
埼玉縣	二二四	一五四
千葉縣	六五三	四五三
茨城縣	九二五	六一二
群馬縣	二三	九
栃木縣	二七〇	一六七
奈良縣	六八三	四八七
三重縣	一一三	二〇
愛知縣	三三二	二三三
靜岡縣	三四九	二二一
山梨縣	六九	三〇
滋賀縣	二五〇	一九四
岐阜縣	七九	四二
長野縣	一七	一〇
宮城縣	一、七四八	一、一三六
福島縣	三九五	二二八
巖手縣	五	三
青森縣	二七	七
山形縣	六五二	三七二
福井縣	二二三	一四九
石川縣	一〇五	五七
富山縣	九八〇	六四七
鳥取縣	一、〇七九	六九九
島根縣	六七九	四四一
岡山縣	二、七八四	一、八七三
廣島縣	三、三七三	二、七五七
山口縣	二、〇二八	一、四〇六
和歌山縣	四七九	三五七
德島縣	三九八	二一一
香川縣	二、一三四	一、二六六
愛媛縣	一、二七〇	八五九
高知縣	七八七	五四三

	患者	死亡
福岡縣	一、九一四	一、二〇一
大分縣	七八三	四六五
佐賀縣	二六七	一八四
熊本縣	五三〇	三一〇
宮崎縣	二四〇	一三九
鹿兒島縣	二八七	一六四
沖繩縣	一七	六
似島陸軍檢疫所	五三八	二七四
彥嶋陸軍檢疫所	三〇一	一九四
櫻島陸軍檢疫所	一九七	六〇
計	四五、一七五	三〇、四四九

●コレラ病減少

府下に於てコレラ病に罹るもの一時は一日間に患者多きは四十人なりしも全く檢疫の周到なると追々冷氣に至るが故に去月廿五日の如きは一日患者八人なりしは是れ全く減少したりと云ふべし

●コレラと皮下注射

某大軍醫の語る所によれば始め澎湖島に於て一時コレラ猖獗を極めし際試に硫酸規尼涅の皮下注射を施せしに其患者は悉く治療効を奏したり硫酸規尼涅を注射せられし患者は注射後精神爽快嘔心嘔吐の意を減じ下痢も亦た止みて終に健康を保全するを得るに至れりと云ふ

●全國の赤痢病患者總數

今度其筋に於て取調べたる本年一月より去る八月三十一日に至る全國赤痢病患者の總數を聞くに二萬千三百十四人內死亡四千二百二十八人之を昨年に比較すれば少なき事患者に於て六萬百九十八人死亡に於て一萬二千七百四十八人なれども一地方に付て之を見れば多少の增加せしものあり新潟は四百六十六人を靜岡百五十三人を岐阜七十三人を何れも增したりといふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◉マラリヤ患者

征臺軍中過日の暴風雨以來俄かにマラリヤ熱に侵さるゝ者增加したる由は別項にも見ゆる通りなるが該患者の增加は實に夥多しきことにて一時は各隊共軍醫一名にして一日に同患者百八九十名を診斷せしことあり又某聯隊の或中隊の如きは將校一名と上等兵以下八名の外皆マラリヤ患者として衛生報告に掲げらるゝに至れりと然れとも昨今の患者は其經過最も良好にして概ね一周間內外を以て全快に至るよしなれども是又衛生部の注意周到なるによるものありといふ

◉衛生事務講習所の開始

今回大日本私立衛生會に於て設立したる衛生事務講習所は愈々來十六日より講習を始むるよしなるが同所は講習期限を三ケ月とし每年二回之を開く筈にて擔任講師は北里中濱両醫學博士高木、坪井両醫學士等なりと又之が會員たらんと望む者は左の資格を有するものにして地方長官の紹介を要するといふ

一衛生に關する官吏公吏若は雇員

一臨時撿疫に關する職務を執る者

一將來衛生事務に從事せんとする者ありといふ

廣告

◉本會秋季懇親會の義本年は虎列刺病流行の折柄にて候へば今回は休會致し候間左樣御了承下され度候

◉本會講談會(即例會若くは總會)には成るべく御繰り合せ御出席相成度雜誌のみにては衛生學實驗等は詳細に了解し難く雜誌と對照して研究の方有益と存候間御知巳等御誘引御來會被下度候也

去九月より十月に至る入會者左の如し

◉地方會員武富すみ子の紹介により

神奈川縣三浦郡豊島村中里二百十二番地
通常會員　石田竹子

神奈川縣三浦郡豊島村中里稻荷谷戸百四十二番地
通常會員　中溝辰子

神奈川縣三浦郡豊島村中里百〇二番地
通常會員　坂本房子

◉幹事西きよ子の紹介により

牛込鷹匠町四番地　通常會員　福原きよせ子

◉地方會員中野悦子の紹介により

新潟縣中蒲原郡早通村
通常會員　佐々木れい子

◉贊成員小林延之助君の紹介により

日本橋區濱町二丁目十四番地
通常會員　樋口八重子

◉會員綿谷禮利子の紹介により

日本赤十字社病院　鈴木くら子
日本赤十字社病院　海津里子

◉會員岡野かく子の紹介により

第一醫院　大石仲子

轉居

麹町三番町五十二番地へ　賀茂東美子
淺草七軒町二番地へ　伊澤ろく子
福島縣二本松久保町三番地へ　宇敷かつ子
福島町十町目へ　油井あか子
日本橋蠣殻町二丁目岩佐病院　後藤とよ子
香川縣高松市一番町百十番地へ　近藤貞子
小石川茗荷谷五十六番地へ　曾禰しん子
赤坂表町二丁目十三番地へ　大久保きみ子
牛込鷹匠町六番地へ　永沼貞子
麹町上六番町三十五番地へ　千田米子
上州高崎陸軍病院へ　清田愛子
新宿御料地へ　福羽てい子
芝公園十六號二番地へ　川上やす子

大日本婦人衛生會

私立大日本婦人衛生會規則

第一條 凡本會の目的は汎く婦女子をして人生の健康を保持するの方法を講究し衛生上の智識を開發せしめ隨て社會全般の幸福を増進するにあり

第二條 本會は私立大日本婦人衛生會と稱し之を東京に置く

第三條 本會の會員たらんと欲する者は身分の尊卑を問はず何人にても入會することを得

第四條 會員たらんと欲する者は族籍住所姓名を記し本會事務所へ申込ある可し

但事務所は下谷區練塀町四十三番地に置く

第五條 本會々員を分て終身會員特別會員通常會員の三類とし共に會費金を納むる者とす

但終身會員は一時に金拾圓以上を納め特別會員は一年金二圓四拾錢以上を納め通常會員は同金壹圓二拾錢を納むる者とす尤も會員中書生及其他事故ある者は唯雜誌料として同六拾錢を納めしむ

第六條 男子にして尤も本會の主義を賛成する者は之を賛成員とす尤も會費は本會員に同し

但本會に功勞ある者は役員の協議を以て終身賛成會員(無會費)とすること有る可し

第七條 本會に推戴員を置き其中より總裁一名を奉す推戴員は皇族の御息所等に之を申請するものとす

第八條 本會は左の役員を置く 會長一名 副會長一名 幹事七名 評議員二十名 書記若干名

第九條 會長副會長及幹事評議員は會員の投票を以て之を撰擧し書記は幹事の推撰により會長之を命ず

但書記は都合により會員外の婦人又は男子に托することあるべし

第十條 會長は本會を總理し副會長は會長を補佐し又は其代理をなし幹事は會長の命を受けて會務を處理し評議員は重要なる會務を評議し書記は役員の命に從て諸記錄及雜務を掌る

但幹事の分課を設けて 第一 會計 第二 編輯出版 第三 庶務とす

第十一條 會長の見込を以て右役員外に會員中より臨時に指名委員を置くことあるべし

第十二條 會長副會長及幹事評議員の任期は一年とす尤も再撰するも妨げなし

第十三條 會長副會長及幹事評議員は無給料とし書記は相當の報酬を給す

第十四條 本會の集會は七月八月を除くの外毎月一回として通常第一土曜日午後一時より之を開く

第十五條 毎會學識經驗ある者を聘し講義演説を囑し本會々員の演説と共に之を筆記して本會雜誌に掲載し毎月各一冊つゝ無代價にて之を會員に頒付するものとす

但し演説の間に談話を交ゆる事あるべし

第十六條 會員は家族の婦女子又は知己の婦人を本會々場に誘致して傍聽せしむることを得

第十七條 講義演説の際男子の傍聽を禁ず

但會員に緣故ある男子は此限にあらず

第十八條 本會の所有金は本會の名義を以て三井銀行に預くるものとす

但些少の金額は日々の費用支出の爲め事

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

明治二十一年二月二十八日内務省許可

務所に引出置を得

第十九條　會計の収支は總て會計課幹事の捺印を要す

第二十條　會員又は會員外より金圓若くは書籍物品等を寄贈あるときは本會より謝状を送り且寄贈の品目及其人の姓名を本會雜誌に載せ報告するものとす

第廿一條　會費は郵便小爲替にて東京下谷郵便局へ向け振出しある可し

但不得止場合には郵便券を代用するも妨けなし尤も一割增とす

第廿二條　入會員には會員證を附與すべきに付郵便にて申込の者は郵便券二錢を添ふ可し

第廿三條　每年三月九月の總會に於て會計の收支庶務の概略并に會員の增減等を報告す可し且規則改正の案あれば之を議定するものとす尤も議定は總て多數決とし可否半數なるときは會長之を決す

但至急規則の改正を要する事あるときは豫め會員に報して臨時に之を爲すことを得

第廿四條　三月の總會に於て役員の撰擧をなすものとす

第廿五條　規則の範圍内に於て役員の評議を以て會細則を設くることを得

第廿六條　各地方にて發起者十人以上ある者は支を設くることを得

但其規則は本會の規則に抵觸せざる樣起草し本會役員の認可を經へし

第廿七條　本會の集會場は時々報知する者とす

第廿八條　會費金は受領證を付與すべし尤も小送替又は郵便券にて納むる者は右受領證遞爲費として郵券二錢を添ふべし然らざれば受領證は送付せざるものとす

第廿九條　入會後轉居する者は速に事務所に通知ある可し尤も死去の節は親戚知友等より通知ある可し

第三十條　退會せんとする者は會員證を添へて其旨事務所へ報知あるべし

明治二十五年九月

東京下谷區練塀町四十三番地

私立　大日本婦人衞生會

明治廿八年十月二日印刷
明治廿八年十月四日發行

發行所　東京下谷區練塀町四十三番地　大日本私立婦人衞生會
編輯兼發行者　東京牛込區矢來町三番地　田中徳三郎
印刷者　同　神田區小柳町十三番地　小高良造
印刷所　同　神田旅籠町貳丁目拾一番地　廣業舘

明治廿六年四月四日遞信省認可　第一金曜日發行

（定價金拾錢）